資料３

★コピー不可★

令和2年4月

救急連絡シート		施 設 名	
		施設連絡先	
作 成 日	(西暦)　　年　　月　　日	記入者	本人・家族・施設職員（氏名　　）
更新日	(西暦)　　年　　月　　日	記入者	本人・家族・施設職員（氏名　　）

◆ 入所者（患者）情報

住　所			□ 施設と同じ
氏名（かな）		性 別	男 ・ 女
生年月日	M・T・S・H・R　　年　　月　　日	年 齢	歳
連 絡 先			

◆ 医療情報

DNAR（蘇生措置拒否）情報	DNARの意思表示	有・無・未確認	DNARの書面	有・無・不明
	主治医医療機関名			
直近の意思確認年月	主 治 医 氏 名			
(西暦)　　年　　月	緊 急 連 絡 先			

かかりつけ医療機関（診療科・医師名）				
既 往 歴（現在治療中、または過去に医師からいわれた病気）	□ 心不全	□ 心筋梗塞	□ 狭心症	□ 高血圧
	□ 脳梗塞	□ クモ膜下出血	□ 脳出血	□ 糖尿病
	□ てんかん	□ 認知症	□ 慢性閉塞性肺疾患	
	□ 腎不全（透析 ： 有 ・ 無）		□ 肝炎（　　型）	
	□ アレルギー（　　）		□ 精神疾患（　　）	
	□ がん（部位：　　、本人への告知 ： 有 ・ 無）			
	□ その他（分かる範囲で記載願います）			
現在服用している薬				

◆ 普段の生活

介護区分		歩 行	寝たきり ・ 車椅子 ・ 補助歩行 ・ 自力歩行
麻 痺	無 ・有（部位：　　）	会 話	不可 ・可（　　）
食 事	経口 ・ 介助経口 ・ その他（　　）		

※このシートは、入居者様の救急搬送時に施設と救急隊が情報伝達をスムーズに行い、迅速に医療機関へ搬送することを目的としたシートです。必要事項は事前に記入しておき、救急要請時に活用してください。**要配慮情報を含むためコピーはしないでください。**

※シートの内容は最新となるよう、変更がある場合は随時更新をしてください。

◆ 救急病院受診歴情報

医療機関名	有 無	診察券番号	受診の内容（いつ頃・何で）
平塚市民病院	有・無		
平塚共済病院	有・無		
済生会湘南平塚病院	有・無		
東海大学大磯病院	有・無		
東海大学医学部付属病院	有・無		
他（　　）			

◆ 緊急時連絡先

氏　名	続　柄	住　所	電話番号	本人のDNAR有無の意向について説明
				済（　年　月　日）・未
				済（　年　月　日）・未

救急要請の状況（現病歴）

救急要請時、時間があれば状況を記載してください。
※患者様に処置が必要な場合は、処置を優先してください。119番通報時、消防指令センター職員から処置の協力依頼があった場合は、ご協力をお願いします。

【いつ】

【どこで】

【何をしているときに】

【どうなった】

報告及び対応指示を受けた医師名・時間

実施した処置・使用薬剤

直近のバイタルサイン		測定時間	時　　分
意　識	□清明　　声かけに反応 ： □有 ・ □無　　JCS（　　）		
呼吸数	回/分	脈拍数	回/分
血　圧	/　　mmHg	体　温	℃
SpO_2	%	瞳　孔	

平塚市消防本部消防救急課

救急連絡シート意見について　Q&A

令和２年７月１５日作成

Ｑ　記入欄が多すぎるので簡単にしてほしい

Ａ　救急連絡シートの記入欄は、救急隊が施設職員の方に患者さんの情報を聴取する内容が含まれています。あらかじめ記載しておくことで、施設職員の方が救急要請時に慌てずに済むよう作成してあります。

Ｑ　服用薬の記載について

Ａ　服用薬をすべて記載することは、確かに大変かと思われます。お薬手帳がすぐに用意できるのであれば、記載する必要はありません。

Ｑ　救急連絡シートは、必ず記載しなければならないのか。既に同施設では、サマリーに同様の情報をまとめてあります。

Ａ　既にサマリー等で救急連絡シートと同様なものを作成している場合は、新たに救急連絡シートに記載する必要はありません。救急隊は救急連絡シートの内容を施設職員の方に聴きますので、施設のサマリーで対応できれば問題ありません。

Ｑ　救急連絡シートは記入・提出を義務化するということですか。

Ａ　救急連絡シートは、救急隊が高齢福祉施設に救急出場した際に施設職員の方に患者さんの情報を求める内容となっています。義務化ではありませんが、あらかじめ救急連絡シートを作成しておくことで、救急要請時には施設職員の方の負担が減ると思われます。

Ｑ　ＤＮＡＲ記載欄について

Ａ　救急連絡シートの記載については、すべて記載しなければならないというわけではありません。特にＤＮＡＲについては本人、家族、主治医を含め大変デリケートな部分であり、記載できなければ結構です。

以　上

（平塚市消防本部消防救急課）

救急要請時対応手順

緊急事態発生！！

- □ 施設内に知らせ、職員を集めましょう
- □ 通報者、誘導員、救急連絡シート準備と役割分担をしてください
- □ 傷病者に応急手当を実施してください（気道確保・心肺蘇生法・ＡＥＤなど）

１１９番通報

- □ 必ず、患者さんの目の前から通報してください
- □ 住所・施設名・電話番号を伝えてください
- □ だれが？　いつ？　どこで？　どうした？
- □ 傷病者の今の状況（意識があるか・呼吸をしているかなど）
- □ 実施している応急手当は？

救急隊到着

- □ 玄関に案内人をお願いします
- □ 救急連絡シートを救急隊に渡してください
- □ 傷病者の状況を伝えながら、現場まで案内してください

救急車への同乗をお願いします！！

- □ 施設での生活状況など、病院への申し送りが必要となります
- □ 看護記録・介護記録・カルテ等、申し送りに必要なものを持参してください
- □ 同乗できない場合は、必ず施設職員が病院に来るようにしてください

※施設から、あらかじめ搬送先医療機関に連絡をする場合は各病院の救急外来に連絡してください。救急隊は必ず医療機関に確認をしてから搬送します。

※緊急度･重症度により、搬送医療機関が異なる場合もあります。

※救急連絡シートは、救急隊が情報収集（転記）した後、施設職員に返却します。

平塚市消防本部消防救急課

―救急車適正利用のお願い―

救急車や救急医療は限りある資源です。

次のような場合は、自家用車や介護タクシーなどの活用に、御理解と御協力をお願いします。

（１） 寝たきりである、人手がないなどが理由の場合
（２） 寝台車を利用すれば病院に行ける場合
（３） 処方薬がない、予約日の受診のため、などの理由で
　　かかりつけ病院へ行く場合

など、緊急性が認められない場合。**ただし、判断に迷った場合は、消防指令センター（２１－３２４０）に相談してください。**

※介護タクシー情報は、平塚市在宅医療・介護連携支援センターホームページ（https://hmc-renkei.jp/）で確認いただけます。

―緊急時（119 番通報にあたって）の確認事項―

（１）「配置医師・主治医及び協力医療機関との連携方法その他の緊急時における対応方法」の書面はありますか？

□無 ・ □有 ⇒ 記載内容を確認し、指示に沿って対応してください。

（２）DNAR（蘇生処置をしないで）の意思表示の書面はありますか？

□無 ・ □有 ⇒ 記載内容を確認し、まずは協力病院やかかりつけ医師に相談のうえ、指示に沿って対応してください。

※DNAR の意思表示があった場合でも、救急隊は応急処置を何もしないで医療機関へ搬送することはできません。心肺蘇生法などの応急処置を実施することが、救急隊の業務とされています。御理解と御協力をお願いします。

（３）救急連絡シートの書面は記載されていますか？

□無 ・ □有 ⇒ 書面を救急隊到着までに準備してください。

※原則として「救急連絡シート」を速やかに救急隊に提出し、救急車への職員の同乗をお願いします。（やむを得ず、同乗困難な場合は、病院現地で職員や家族と合流できることを前提に、病院に搬送します。）

※「救急連絡シート」は、救急隊が情報収集（転記）した後、施設職員に返却します。

平塚市消防本部消防救急課